

■手順を紹介します

# ふちゅう歴史散歩 Vol.132

## 瓦の拓本をとる



発掘調査で出土した遺物の表面の凸凹した文様を、墨を使って紙に写し取る技法を拓本といいます。

拓本には、乾拓法と湿拓法の2つがあり、出土遺物では水で湿らせた紙を遺物にはって、その上から墨を打つ湿拓法で行います。この方法は、遺物を極力傷つけることなく、土器や瓦、古銭などの細部の特徴が抽出できます。

基本の道具は画仙紙（薄くて柔らかく水に強い紙）、拓墨（材料はモグサ・松煙・油）、タンポ（綿を絹の布で包んだ物）の3点です。

拓本をきれいにとるコツは画仙紙を密着させること、乾き具合を見極め墨を打つことです。画仙紙が完全に乾く直前に墨を打つと拓影がクリアに写せます。出来上がった拓本は、展示や報告書などに活用されます。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

# ふちゅう Sai 発見!

「創立60周年」

高校生編 その89

府中東高校は今年度で創立60周年を迎えました。令和4年1月19日(水)に広島県立府中東高等学校創立60周年記念式典・記念講演が行われました。新型コロナウイルス感染拡大の時期なのでオンラインでの開催となりました。記念式典では、校長先生と一緒に本校の歴史を振り返りました。記念講演では、株式会社ケンユー会長の占部明雄様から『携帯用ミニトイレ「プルプル」

の開発とボランティア活動』という演題でご講演いただきました。占部様から大切なことは「人に喜ばれることをすすんですること」とエールをいただきました。



記念講演



投稿者(文と写真)

府中東高校 1年生(新2年生) 右から  
山路豪優くん  
山本大輝くん  
松本望歩さん  
吉岡奈々恵さん



生徒会長挨拶

## 府中市RCCラジオ番組「府中に夢中！」

毎週月曜日16:30~16:45(そのうちの5分間) RCCラジオ(1530KHz)

放送日	放送内容
4月4日(月)	「まちなかスケートパーク」がオープン
4月11日(月)	文化庁「100年フード」に認定「府中味噌」
4月18日(月)	文化庁「100年フード」に認定「備後府中焼き」
4月25日(月)	企業・起業家紹介「株式会社ツシマエレクトリック」

公式SNS  
LINE

公式SNS  
facebook

スマホアプリ  
radiko(ラジオ)

府中市メール配信サービス